

PPIHグループの企業理念

PPIHグループの コアバリュー「源流」

創業者である安田隆夫の考え方と思いつが
明文化された企業理念集「源流」。
PPIHグループの全従業員と役員が
受け継ぐべき行動指針であり、
私たちの矜持と存在理由そのものです。



トン・キホーテを始祖とするPPIHは、流通業を通じて顧客に喜びと感動を与え、
社会に貢献することを目的とした国際的企業集団である。
我々は常に顧客が望むものを望む形で提供することによって、
顧客満足を最大化させ、その結果として消費の活性化と内需の拡大を促し、
地域と国家の文化・経済発展に資する努力を惜しまない。(源流より)

源流経営

企業原理

顧客最優先主義

PPIHグループが、突き詰めるべき姿勢

経営理念

第一条

高い志とモラルに裏づけられた、無私で真正直な商売に徹する

第二条

いつの時代も、ワクワク・ドキドキする、驚安商品がある買い場を構築する

第三条

現場に大胆な権限委譲をはかり、常に適材適所を見直す

第四条

変化対応と創造的破壊を是とし、安定志向と予定調和を排する

第五条

果敢な挑戦の手を緩めず、かつ現実を直視した速やかな撤退を恐れない

第六条

浮利を追わず、中核となる得意事業をとことん突き詰める



創業会長 兼
最高顧問

安田 隆夫

目 次

About PPIHグループ

- 02 PPIHグループとは
04 企業価値創造の歩み

トップコミットメント

- 06 トップメッセージ



PPIHグループの価値創造

- 08 環境認識
10 価値創造プロセス
12 中長期経営計画 Passion 2030
14 価値創造ストーリー／ポートフォリオ経営



16 価値創造ストーリー／
特集「New GMS戦略」



18 国内戦略



22 海外戦略



26 財務戦略

PPIHグループのサステナビリティ

- 28 PPIHグループのサステナビリティ体系
30 事業活動で生じる環境負荷の低減
32 多様性の容認と働きがいの向上
34 顧客最優先主義の店づくり・商品づくり
36 コーポレートガバナンス体制の強化

データセクション

- 48 財務・非財務サマリー
50 会社情報・株式情報

編集方針

PPIHグループは、いかなる環境の下でも「源流」に則った自己変革を実践し、顧客最優先主義を貫き成長し続ける国際的企業集団です。投資家・株主さまをはじめとするステークホルダーの皆さまに、当社の「環太平洋地域での発展」に向けた長期持続的な企業価値拡大の実現プロセスとその可能性をご理解いただきことを目的に「統合レポート2021」を発行しました。これからはコロナ禍後のニューノーマルを勝ち抜くポートフォリオ経営でビジネスモデルを一層進化させ、持続的な成長と企業価値向上を支える基盤を強化していく方針です。今回の統合レポートでは、国際統合報告評議会（IIRC）の開示フレームワークを参照し、「戦略及びビジネスモデルの持続性と将来像」をお伝えするために「ストーリー性」の強化に力点を置き企画構成をいたしました。また編集にあたっては、重要度の高い内容にフォーカスし、分かりやすい構成をめざしました。

対象範囲

可能な限り連結決算対象の国内外PPIHグループ各社を報告対象としましたが、項目により、報告対象が異なる場合があります。

対象期間

2020年7月1日～2021年6月30日
活動報告には一部直近の内容も含みます。

見通しに関する注意事項

本レポートには、当社および関係会社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想および見通しの記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定および所信に基づく見込みです。また、経済動向や個人消費、市場需要、税率や諸制度に関わるリスクや不確実性を含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性のあることをご承知おきください。

ページナビゲーション



- WEBでより詳細な情報を紹介している箇所については上記QRコードを掲載しています。
- スマートフォンのカメラアプリで、QRコードを「かざして」いただくとWEBページに移動することができます。